キャラクター名
美夜灯　（ミヤビ）

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル モルフェウス	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	学生
オプショナル		年齢		性別	
覚醒	生誕	衝動	自傷	初期侵食率	33 %
出自	疎まれた子	経験	心の壁	邂逅	彼

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	1			5
感覚	3	0	0			3
精神	0	0	1			1
社会	2	0	0			2

HP	31
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ナックルダスター	白兵	5r+2		1		
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			

合計装甲：	1	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Ｄロイス；異形	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト/モルフェウス	2	2	メジャー			ドローム		
効果：	□値をＳＬ点下げる							
聖痕	3	0	メジャー			ドローム		
効果：	ＨＰ－５　浸食率－ＳＬ　シナリオ3回							
インスタントボム	5	3	メジャー			白兵		
効果：	ＳＬ×２　装甲無視　武器破壊							
サポートデバイス	1	6	セット				80↑	
効果：	シナリオ3回　選択した能力値ダイス+ＳＬ×２							
貫きの腕	1	3	メジャー			白兵		
効果：	ガードを行えない							
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

私は幼いころよりＵＧＮによって隔離されたＵＧＮチルドレンだ、私たちは社会との接触を極端に制限され、閉鎖空間の中で同じようなチルドレンたちと暮らしていた
私はそのことに不満はないのだが、私の性格はどうしても戦闘には不向きであり、落ちこぼれ扱いされていた、また、私の体には
魔法陣みたいなものが刻まれていたりしたことから虐められたりもした（エグザイルシンドロームの影響らしい・・・）
そんな私の味方になってくれた子がいた「彼」だ、彼は成績優秀だがどこか地味な子であり、彼はＵＧＮに対してひどくいら立ちを募らせていた
「人間らしいことをちっとも教えてくれない」だの「日常を守ったって俺たちが日常を味わうことなんてできねえのに！」等と語っていた
そんな彼は私のことを機にかけ、面倒をよく見てくれた、そんな中私と彼はヴァンガードの雑誌を読んだ、私たちはそれぞれお気に入りのカードの名前を付けた
私はこの時から「ローゼ」に、彼は「焔影（ほかげ）」になった
私たちは初任務の帰りにカードを買ってもらい、私は修羅忍竜ホカゲコンゴウを、彼は夜霧の吸血鬼ナイトローゼを、それぞれ差し出した
私たちはその日、こんな約束をした「もし私がジャームになったら・・・あなた、私を処分しに来て？」「あぁ、いいぜ？その代り俺が死んだらお前が処分するんだ、ジャームは生きる資格なし、だが面も知らねえ奴に殺されるのは御免だ・・・これで安心して任務に出れるぜ」「ええ、私も安心できたわ？」

それからしばらくして
私たちはＵＧＮの訓練課程を終え、それぞれ名前を認められた・・・彼は、ＵＧＮを裏切った・・・
彼はＦＨで働いているらしい、そんな彼を殺すよう命令が下った、なぜ裏切ったんだろう・・・